

# 情報セキュリティ管理態勢診断

情報セキュリティを取り巻く脅威は、変化し増大し続けています。サイバー攻撃や不正侵入、改ざんの手法は多様化・複雑化する一方、モバイルデバイスや仮想化技術の普及によりICTの利用シーンは増加しており、機密情報漏えいや不正利用のリスクも高まりつつあります。また、大規模災害等によるビジネス停止に伴う情報システムの速やかな復旧は、企業の喫緊の課題となっています。

環境変化のスピードに対応し、企業活動を遂行するためには、情報セキュリティリスクを把握した上でバランスのとれた対策を実施すること、そして事故発生時における速やかなシステム復旧のため、情報セキュリティ管理態勢を構築し、継続的に改善することが必要不可欠です。

あずさ監査法人では、情報セキュリティマネジメントを含む財務に関するリスクマネジメントについて、さまざまなアドバイザリー経験、実績を活用し、ビジネスとのバランスや優先度を考慮したサービスを提供します。



## サービス概要

- **情報セキュリティ管理態勢簡易診断サービス**  
企業の情報セキュリティ管理態勢を、あずさ監査法人独自のチェックリストを用いて診断した結果を提供します。
- **情報セキュリティ管理態勢診断サービス**  
ISO/IEC27002や経済産業省の情報セキュリティ管理基準とのギャップ、または企業の抱える課題やテーマ等、企業のニーズに合わせて情報セキュリティ管理態勢を総合的に診断し、目標達成に向けた改善案を提供します。
- **情報セキュリティ関連文書診断サービス**  
情報セキュリティに関する規程、マニュアル等の情報セキュリティ関連文書を診断し、文書改定のための改善案を提供します。
- **情報セキュリティ内部監査支援サービス**  
企業で実施した情報セキュリティ内部監査／検査の計画立案支援、チェック項目、実施方法を診断し、改善案を提供します。
- **情報システム継続性診断サービス**  
企業が作成した緊急時の情報システム復旧対応計画や管理態勢について、情報システムの目標復旧時間や復旧手順等を診断し、改善案を提供します。

## 診断サービス実施による改善が期待される課題例

## 期待される効果 ～課題把握と改善ポイントの明確化

本診断サービスは、下記のような、組織が抱える情報セキュリティ管理のさまざまな課題を改善するために利用できます。

第三者の客観的な診断により、組織の現状、改善すべき情報セキュリティ課題が把握でき、さらなる情報セキュリティ管理態勢高度化への方向性を検討することができます。

- |   |   |   |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>● 業界ガイドライン等を基に情報セキュリティ関連のルールを策定した結果、どれを中心に見直しをすればよいかわからない状態である。</li></ul>               | ➡ | <ul style="list-style-type: none"><li>● 情報セキュリティ関連の肥大した社内ルールを整理し、矛盾やダブりのないルールを検討できる。</li></ul>        |
| <ul style="list-style-type: none"><li>● 情報セキュリティ事故が発生し、経営陣から情報セキュリティ対策を強化するように求められたが、何から着手すべきか悩んでいる。</li></ul>                | ➡ | <ul style="list-style-type: none"><li>● モバイルデバイスの進化により陳腐化した対策を発見し、必要な対策を検討できる。</li></ul>              |
| <ul style="list-style-type: none"><li>● 顧客情報の管理方法が、どの程度浸透して守られているか把握できず不安がある。</li></ul>                                       | ➡ | <ul style="list-style-type: none"><li>● 個人情報、顧客情報の部門毎での管理レベルのバラつきや無駄を把握し、必要な施策やリソースを検討できる。</li></ul>  |
| <ul style="list-style-type: none"><li>● 外部クラウドサービスを利用する際の社内ルール整備を実施しているが、どの程度の管理が必要なのか、また社内ルールとの関連性がどの程度必要なのか悩んでいる。</li></ul> | ➡ | <ul style="list-style-type: none"><li>● 管理が弱い外部委託先管理に対する課題を発見し、必要な施策を検討できる。</li></ul>                 |
| <ul style="list-style-type: none"><li>● 情報セキュリティをテーマとして内部監査を実施する事になったが、どのような項目をチェックすればよいか悩んでいる。</li></ul>                     | ➡ | <ul style="list-style-type: none"><li>● マンネリ化した情報セキュリティ目標を見直し、新たな管理態勢を検討できる。</li></ul>                |
| <ul style="list-style-type: none"><li>● 情報セキュリティ事故が発生し情報システムが停止した際に、速やかに復旧できるか不安がある。</li></ul>                                | ➡ | <ul style="list-style-type: none"><li>● 情報セキュリティ事故発生後の情報システムの復旧目標を見直し、速やかな復旧に必要なリソースを検討できる。</li></ul> |

## その他関連サービス

あずさ監査法人では、情報セキュリティ管理に関する課題について、その他にもさまざまなサービスを提供しています。

- [情報システムのセキュリティ脆弱性診断サービス](#)
- [情報資産リスク分析サービス](#)
- [情報資産ライフサイクルマネジメント構築支援サービス](#)
- [情報セキュリティ管理態勢構築支援サービス](#)

有限責任 あずさ監査法人  
IT監査部

〒100-8172  
東京都千代田区大手町1丁目9番7号  
大手町フィナンシャルシティ サウスタワー  
TEL : 03-3548-5315  
FAX : 03-3548-5316

[AZSA-ITAUDIT@jp.kpmg.com](mailto:AZSA-ITAUDIT@jp.kpmg.com)  
[www.kpmg.com/jp](http://www.kpmg.com/jp)

本リーフレットで紹介するサービスは、公認会計士法、独立性規則及び利益相反等の観点から、提供できる企業や提供できる業務の範囲等に一定の制限がかかる場合があります。詳しくはあずさ監査法人までお問い合わせください。

ここに記載されている情報はあくまで一般的なものであり、特定の個人や組織が置かれている状況に対応するものではありません。私たちは、的確な情報をタイムリーに提供するよう努めておりますが、情報を受け取られた時点及びそれ以降においての正確さは保証の限りではありません。何らかの行動を取られる場合は、ここにある情報のみを根拠とせず、プロフェッショナルが特定の状況を綿密に調査した上で提案する適切なアドバイスをもとにご判断ください。

© 2016 KPMG AZSA LLC, a limited liability audit corporation incorporated under the Japanese Certified Public Accountants Law and a member firm of the KPMG network of independent member firms affiliated with KPMG International Cooperative ("KPMG International"), a Swiss entity. All rights reserved. 16-1196

The KPMG name and logo are registered trademarks or trademarks of KPMG International.